

## 2017年度 審判員技術向上講習会

11月4日(土)、公益財団法人愛知県サッカー協会審判委員会 山田 1 級インストラクターを講師に迎え、瀬戸市文化センターにて『2017年度 審判員技術向上講習会』を実施いたしました。

講習会は、瀬戸市サッカー協会の加盟チームより68名と多くの審判員や監督・コーチの方々が受講し、2017年度に改正された「2017/18 競技規則」の解説やグループにてファウルなど様々な事象について審判員としての適切な対応を考える新たな試みを実施しました。

### 【講習会の概要】

1. 競技規則改正(2017/18)概要解説
2. 副審を行うポイント
3. サッカー競技に関するトピックス  
(競技規則の理解と解釈、運用)
  - ・フリーキックの再開
  - ・ハンドリングの理解
  - ・異議、侮辱
  - ・負傷と再開
  - ・Q&A



講師の山田 1 級インストラクター

今回は、講師の山田 1 級インストラクターの提案で『グループワーク』を取り入れるため、実際に主審・副審・第四審を行う場合は様々な審判員と実施することがほとんどのため、審判員のコミュニケーションを考慮し、受講者の座席を同じチームとにならないよう座席をトランプにて決定しました。

このグループワークでは、ファウルなど様々な事象について映像を交え、講師の山田 1 級インストラクターの質問に対して審判員として適切な対応をグループで話し合いひとつの答えを回答するもので、グループの中で意見が飛び交い、また、講師の山田 1 級インストラクターの解説の後にも質問される受講者もみえとても充実した講習会でした。

なお、この講習会は、審判員技術向上を図るため瀬戸市サッカー協会が愛知県サッカー協会審判委員会さまに依頼し実現したもので、今年度で3回目です。

今後も瀬戸市サッカー協会審判部は『審判員の技術向上を目指し』講習会を開催していきたいと思っております。



講義を聴く受講者



グループワークをしている受講者